



ほり ぐち じゅん や
堀 口 順 也

こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

子どもたちの植樹で地球温暖化対策を

問 海岸防災林の再生や整備のために苗木を植える活動は、地域の生態系の大切さを共にかみしめ合い、「自分が植えた木が誰かの命を守ることにつながるかもしれない」といった思いを広げる機会になっている。

地球温暖化対策として、植樹をはじめとする生態系を基盤とした防災・減災の取り組みを、子どもたちの2分の1成人式の記念行事として行ってはどうか。

答 南北に長い海岸は本市の特徴であり、その多くが白砂青松の海岸として古くから知られており、市民はもとより多くの来訪者に親しまれている。

また、海岸は市の景観を構成する重要な要素であり、安らぎやにぎわいを感じさせてくれるものである。

現在は海岸堤防の改良工事が実施されているが、堤防整備後に、例えば地域で行われる2分の1成人式などの行事に合わせて、緑化活動に取り組んでいたくのは、非常に望ましいことだと考える。そのため、市に要望等をいただいた場合は、苗木等の配布や講師の派遣などに協力ができるよう、相談に応じていきたい。

●その他の質疑・質問●

- 子どもを育てる環境について
 - 「善いことをしないのは悪に通じる」との教育を
- 職員の職場環境について
- ごみ減量化の取組について
 - 家庭での食べ残しなどに、バクテリアが生ごみを分解する生ごみ処理機の啓発を
 - 事業者に、食べ残した料理などを持ち帰る際に利用できるドギーバッグの導入を など



▲食品ロスを減らす取り組みにドギーバッグを



おか むら たけし
岡 村 武

し せい かい
至 誠 会

三重短期大学の私物化と政治的活動をやめよ

問 三重短大の教授も公務員である以上は、全体の奉仕者として、政治的活動が制限されている。また、公共施設では、許可を得るなり、適切な手順を経て、その使用が可能となるがそれに違反している。

公立短大およびその教授は、中立であるべきであり、「学問の自由」にも制約があるはずだが、このような無茶苦茶をしてもよいのか。

答 「学問の自由」は、憲法第23条の規定により、全ての日本国民に認められており、大学における「学問の自由」は、特に大学における学問に批評・批判の力点が置かれることから、大学に対する大学外からの干渉を防ぐために学問研究の自由が保障されていると考えている。

もちろん、「学問の自由」にも倫理的ないろいろな制約等があるが、そういった制限の中でさまざまな研究を行うことは認められていると考える。



●その他の質疑・質問●

- 世界人権宣言について
 - 中学校の人権作文コンテストにおいて、入賞作文集の裏表紙に何十年も前から載っているのはなぜか
- 教育方針について
 - どのように教育を改善し、教育界の刷新をするのかを述べるべきであると考えているが



▲公立の短期大学であり、公共施設でもある三重短期大学